

■ トルクレンチの正しい使い方と注意事項

基本

フレアナットの相手側は必ず **安定／固定** をしていることが基本になります。

基本

トルクレンチは斜め掛け厳禁です。

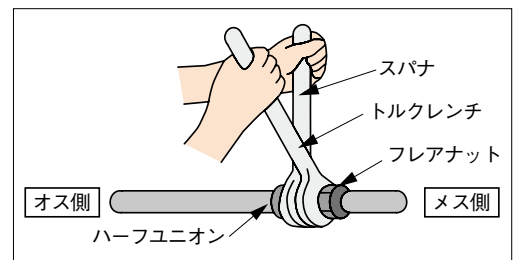
基本

トルクレンチは先端掛け厳禁です。

④これらが出来ていないと、トルクレンチが機能しない場合があります。

ポイント

特にエアコンの **室内機** の配管ジョイントは不安定です。他のスパナを用いて必ず2丁掛けで締めること。**“安定／固定”**を意識する。



ポイント A

配管の位置決めは、できるだけ **まっ直ぐでストレスがないこと**

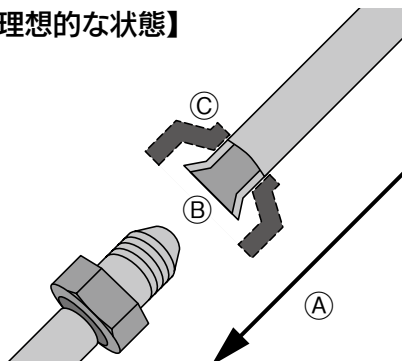
ポイント B

フレア面が左右対称であること

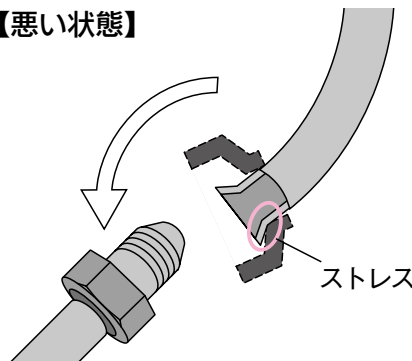
ポイント C

銅管に通したフレアナットが滑らかにまわること。
(エアコンパルなど潤滑油の塗布が有効)

【理想的な状態】



【悪い状態】



無理にもってゆくと、フレア面にストレスが掛り、トルクレンチが機能しない。
更に無理に締め込むと、銅管がよじれたり、ねじ切れたりします。
④漏洩の最大原因です。

■ 校正証明書の有効期限

検査日から3年、使用開始日から1年

※使用開始の際、お客様の方で校正証明書に日付を記入して下さい。